

12月	矢作川 愛護モニター報告	モニター区間	矢作川:左右岸 0.0km~15.0km
			管轄出張所:安城出張所
実施日	平成 30年 12月 21日	実施区間	左岸4kmから6km



H30年12月21日のモニター時は相変わらず家庭のごみが投棄されていました



新年を明けH31年1月9日いつもの不法投棄場所は綺麗に清掃されていました。



左岸5.8km高敷きから河川を望む、短く雑草が刈られて綺麗に見える。



12月	矢作川 愛護モニター報告	モニター区間	矢作川:左右岸 0.0km~15.0km
			管轄出張所:安城出張所
実施日	平成 30年 12月 29日	実施区間	左岸8kmから9km



雪の降る河川の景色  
1 狩猟禁止の看板が目立つ。



雪の降る河川の景色  
2



雑木の葉が落ちて河川の流れるがよく見える。



モニターには冬は河川が見やすいです。

12月	矢作川 愛護モニター報告	モニター区間	矢作川:左右岸 0.0km~15.0km
			管轄出張所:安城出張所
実施日	平成 31年1月 8日	実施区間	右岸8kmから9km



鹿乗川の護岸工事？  
なかなか見る事が出来ないので様子を1枚。



工事状況 3



工事状況 4



12月	矢作川 愛護モニター報告	モニター区間	矢作川:左右岸 0.0km~15.0km
			管轄出張所:安城出張所
実施日	平成 31年 1月 9日	実施区間	右岸0kmから6km



高敷きに河川の流出ゴミが打ち上げられた物、投棄された物が散見される。特にペットボトルは左岸、右岸ともにおおい。



右岸 0 kmから北を望む、漁師の船舶が係留される。



1 kmほど行くと護岸、高敷きに廃船が打ち上げられていた。今年の台風で破損したのか大きな穴がみえた。

12月	矢作川 愛護モニター報告	モニター区間	矢作川:左右岸 0.0km~15.0km 管轄出張所:安城出張所
実施日	平成 31年 1月 9日	実施区間	



警告文の張り紙1  
1月29日となっ  
ていました。



警告文2の張り紙  
1月29日となっ  
ていました。



破損した漁船、



12月	矢作川 愛護モニター報告	モニター区間	矢作川:左右岸 0.0km~15.0km
			管轄出張所:安城出張所
実施日	平成 31年 1月 9日	実施区間	



高敷きに打ち上げられた流木、彫刻が趣味の私には、ワクワクします。・・・



漁師の叔母さんがちょうど通り掛りました、なにやら草取りカマの様なものを持ち河川に入って行きました。

12月	矢作川 愛護モニター報告	モニター区間	矢作川:左右岸 0.0km~15.0km
			管轄出張所:安城出張所
実施日	平成 31年 1月 9日	実施区間	左岸3kmから右岸2.5km



新年も明けモニターで見  
 周りすると、いつもと違  
 う場所に何と、布団が投  
 棄されています、がっか  
 り、びっくりです。



右岸2.5kmで渡り  
 鳥?の群れが羽を休  
 めていました。

**【形態】**  
 全長約 29~32cm、翼開長 87~91cm。夏羽は、頭部が黒く眼の周りに白い縁どりがあり冬羽では頭部が白く頬と頭頂に黒い斑がある。足は黒味を帯びた赤色で、嘴は黒くユリカモメに比べて太く短い。静止時は、成鳥の場合、翼先端が白と黒の斑状に見える。幼鳥は、成鳥冬羽に似るが、三列風切などに茶褐色味があり、翼先端は白と黒の斑状に見えない。飛行時は、翼下面（外側初列風切）の黒斑がよく目立つ。

**【分布の概要】**  
 中国の渤海沿岸と黄海沿岸で繁殖し（韓国北西部でも営巣の記録がある。）、冬期は、中国南西部、台湾、韓国、日本の南西部で越冬する。日本国内の主要な越冬地は、有明海、八代海、周防灘の干潟があげられる。本州中部以西では少ない。県内では、伊勢湾と三河湾の干潟に少数が定期的に渡来し越冬する。



愛知県豊橋市, 1985年12月16日, 山本 晃 撮影

ズグロカモメ?の群れ  
 が羽を休めていまし  
 た。

**【生息地の環境/生態的特性】**  
 冬期に干潟に生息し、汀線上をゆったり飛び、カニ類やゴカイ類などの底生動物を捕食する。県内の生息地では、単独または数羽で多く、カモメ群中で見られることもある。